

夏の剣道シーズン到来 — 伝統を未来へつなぐ取り組み

大会、発信、調査、安全 — 剣道に関わるすべての人とともに

公益財団法人全日本剣道連盟（会長：真砂威、東京都千代田区）は、2027年に開催される第20回世界剣道選手権大会を見据え、剣道の魅力を次世代へつなぎ、より多くの方に親しまれる剣道文化を育むための取り組みを進めています。

全国各地で夏の剣道大会シーズンを迎える中、子どもたちの成長を支える環境づくり、剣道の魅力を発信する参加型企画、安全な活動環境の整備など、剣道に関わるすべての人とともに未来への歩を進めています。

夏休み期間には、日本武道館主催「全日本少年少女武道（剣道）錬成大会」、全日本剣道道場連盟主催「全国道場少年剣道大会」、全国中学校総合体育大会、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）など、全国各地で多くの大会が開催されます。

全日本剣道連盟は、これらの大会を共催・後援をするとともに、関係団体と連携しながら、子どもから大人まで多くの剣道愛好者が成長し、交流を深める機会を支えています。

選手として挑戦する方々、日々指導にあたる先生方、支えるご家族、大会を運営する関係者、そして剣道を応援するすべての方々にとって、夏は剣道の魅力や価値を改めて感じる季節です。



第20回世界剣道選手権大会特設サイト
<https://20wkc.jp>

■ 世界へ、未来へ——剣道の輪を広げる取り組み

第20回世界剣道選手権大会に向けて

2027年5月に開催される「第20回世界剣道選手権大会」に向け、全日本剣道連盟では、大会への機運を高めるとともに、剣道の魅力を国内外へ届ける取り組みを進めています。

全国の剣道愛好者が大会への期待や思いを共有するカウントダウンフォト企画「#20wkphoto」を展開し、世代や地域を越えて世界大会に向けたつながりを広げています。

「#20wkphoto」

- (関連記事) 第20回世界剣道選手権大会を盛り上げるイベント
<https://www.kendo.or.jp/information/20260323/>
(特設サイト) 第20回世界剣道選手権大会特設サイト
<https://20wkc.jp/>



20WKCカウントダウンフォト企画関連記事より

また、世界大会を多くの皆さまとともにつくり上げていくため、「第20回世界剣道選手権大会 寄付金のお願い」を開始しました。

世界各国から選手や関係者が集う大会の成功には、競技に関わる方々だけでなく、剣道を支える多くの皆さまの力が欠かせません。皆さまからのご支援を、大会の開催・運営に活用してまいります。

- (関連記事) 第20回世界剣道選手権大会 寄付金のお願い
<https://www.kendo.or.jp/news/20260618/>

剣道未来プロジェクト「ハッシュタグ企画」

そして、「剣道未来プロジェクト」では、SNSを活用した参加型「ハッシュタグ企画」を展開しています。日々の稽古、仲間との交流、剣道を通じた学びや気づきなど、それぞれが感じる剣道の魅力を発信することで、剣道の輪をさらに広がっていきます。

「#剣道やろうよ」 「#剣道未来プロジェクト」

- (関連記事) 【剣道未来プロジェクト】参加型「ハッシュタグ企画 #剣道やろうよ」スタート
／公式チラシ更新のお知らせ
<https://www.kendo.or.jp/information/20260408/>

(特設サイト) 剣道未来プロジェクト特設サイト
<https://kfp.kendo.or.jp/>



剣道未来プロジェクト「ハッシュタグ企画」紹介投稿より

■ 現場の声を未来の剣道づくりへ

「小・中・高校生 剣道の取り組み実態と剣道に対する認識調査 報告書」公開

「剣道未来プロジェクト」では、2025年度に全国の小学生・中学生・高校生、3,160名から寄せられた剣道を続ける理由や感じている魅力、活動環境に関する率直な声をまとめた報告書を作成しました。この調査結果は、これからの剣道の在り方を考える貴重な資料として活用していきます。

【調査結果はこちら】

(関連記事) 【剣道未来プロジェクト】小・中・高校生3,160人の声から見てきた「剣道」の現在地 — 調査報告書を公開 —

<https://www.kendo.or.jp/information/20260629/>

(報告書PDF) 「小・中・高校生 剣道の取り組み実態と剣道に対する認識調査 報告書」

https://www.kendo.or.jp/wp/wp-content/uploads/2026/06/KendoFutureProject_report01.pdf



「小・中・高校生 剣道の取り組み実態と剣道に対する認識調査 報告書」

「あなたの声が、剣道の未来をつくる！」全国指導者対象調査開始

そして、子どもたちの声に続き、指導に携わる皆さまの声を未来の剣道づくりにつなげるため、指導者対象調査を開始しました。
日頃から子どもたちと向き合う指導者の皆さまが感じていること、現場での課題や工夫、これからの剣道への思いをお聞かせください。

皆さまからいただいた声は、今後の剣道普及・育成環境の充実にに向けた取り組みに活用していきますので、ご協力ください。

【指導者対象調査はこちら】

(関連記事) 【剣道未来プロジェクト】あなたの声が、剣道の未来をつくる
— 全国指導者対象調査 — 実施のお知らせ

<https://www.kendo.or.jp/information/20260721/>

(回答フォームURL) <https://forms.gle/ZeyEh687Kke4Toc27>



【剣道未来プロジェクト】あなたの声が、剣道の未来をつくる — 全国指導者対象調査 —
回答フォーム

■ 安全で充実した剣道活動へ

剣道を安心して続けていくためには、日頃から安全への意識を高め、環境を整えることが大切です。

特に夏季の剣道活動では、暑熱環境への十分な配慮が必要となります。

全日本剣道連盟では、医・科学委員会において熱中症予防に関する情報発信を行い、安全に剣道に取り組むための環境づくりを進めています。

大会や稽古に参加される皆さまにおかれましては、適切な水分補給や休憩、体調管理を心掛け、安全を第一に充実した剣道活動を行っていただきますようお願いいたします。

また、剣道活動中に熱中症が発生した場合には、症状の程度にかかわらず、下記の報告フォームより情報をお寄せください。

【剣道における熱中症予防について】

(関連記事) 剣道における熱中症への取り組み (2026年度)

<https://www.kendo.or.jp/information/20260422/>

(報告フォームURL) <https://forms.gle/Z8AUonfrgdtuh8vo7>



[全剣連] 剣道における熱中症 報告フォーム（期間：2026年4月22日～10月21日）

加えて、暑さ対策に加え、竹刀や剣道具など用具の点検・管理も重要です。
稽古や試合の前には、竹刀の破損や異常がないか確認し、安全な用具を使用するよう心掛けてください。

【竹刀の安全性に関わる重大な事故を防ぐために】

（関連記事） 竹刀の安全性に関わる重大な事故を防ぐために
<https://www.kendo.or.jp/information/20260206/>

熱中症の発生状況など、皆さまからいただいた情報は、今後の熱中症対策や安全な活動環境づくりに向けた取り組みを検討するための資料として活用してまいります。

■ 剣道の未来を、ともにつくる

夏の大会は、技を競う場であると同時に、仲間との出会いや成長を実感する大切な機会です。一人ひとりの挑戦、日々の稽古、指導する方々の思い、支える人々の力、そこには、剣道の魅力や価値があります。

全日本剣道連盟は、伝統を大切にしながら、子どもから大人まで多くの方が安全に、そして長く剣道に親しめる環境づくりを進めています。

この夏、それぞれの場所で感じた剣道の魅力や思いを、ぜひ多くの方へ届けてください。
剣道に関わる皆さまの発信が、剣道を知るきっかけとなり、未来の仲間を広げる力になります。

■ 参考URL

<https://www.kendo.or.jp/>

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

全日本剣道連盟 情報広報部 新美
Tel：03-3211-5804

